一般社団法人日本小児看護学会小児看護政策委員会主催

あらゆるケアの場でこどもと家族への支援の質を保障する

APNの活用が地域医療の未来を変える



11月27日（金）
18:15～19:45

参加無料　ZOOM開催

ZOOMのミーティングIDはお申込み後にお知らせします。

研修概要

医療的ケアを必要とする子どもをはじめ、多様な支援を必要とする子どもと家族が地域で安心して暮らすためには、医療・福祉・教育・行政など、さまざまな職種が連携し、あらゆるケアの場で子どもと家族への支援の質を保障することが大切です。

このセミナーでは、同じ地域で活動する2名の小児看護の高度実践看護師（APN）の実践報告をもとに、医療、福祉等の関係者に連携を通して感じた変化や成果を語っていただきます。現場で生かせる連携の工夫や、子どもと家族を中心とした支援のあり方を共有し、参加者一人ひとりが、それぞれの立場でできることを考えるきっかけになれば幸いです。

このセミナーが、子どもと家族が健康的に、安心して地域で暮らせる未来を皆さんとともに描いていく第一歩となることを願っています。

「APN」って？

高度実践看護師（APN：Advanced Practice Nurse）には、**専門**看護師（CNS）とナースプラクティショナー（NP）があります。高度実践看護師は、高度な知識と実践力を生かし、子どもと家族が安心して地域で暮らし、一人ひとりの子どもがその子らしく成長・発達できることを目指して活動しています。
子どもと家族へのより良い支援を一緒に考えたいときには、専門的な視点からともに考え、助言し、関係する専門職や機関と協働して、それぞれの子どもと家族に合った支援につなげます。

事前申込・質問

参加をご希望の方は、右のORコードより、申し込みを行ってください。事前質問も受け付けております。
申込期間延長しました！　11月17日（火）まで